

2017年9月7日付
中建日報第2面

CIC 1級土木試験 準備講習に60人 効率良いプログラム学ぶ



講習会のもよう

コンクリート、施工管理法、建設副産物、問題演習、2日目は施工管理法、問題演習、施工経験記述を解説した。

実地試験は学科試験の4肢択一式ではなく記述式で、「施工経験記述」問題をはじめ、各設問に対して簡潔で明確な解答を記述するため、同センターの受験準備講習会では、特に実地試験で最も配点ウェイトがおかれる「施工経験記述」の問題をわかりやすく解説し、解答技法の徹底した講義と合格対策のみに的を絞った講習会を全国で開催。新たに日程を問わず自宅学習が可能なDVD通信講座を開講した。

CIC日本建設情報センターは8月31日、1日の両日、広島市中区橋本町のRCC文化センターで「1級土木施工管理技士（実地試験）受験準備講習会を開き、参加者約60人が資格取得を目指

し、効率良い独自の講習プログラムを学んだ。

はじめに同センター講師の黒田茂雄氏が「学科試験を合格した勢いのまま実地試験を合格してほしい」とあいさつし、1日目は講義科目の土工、